

道連ニュース

2014年9月号 No.99

北海道生活協同組合連合会

〒003-0803 札幌市白石区菊水3条4丁目-3

全労済北海道会館内

TEL 011-841-8601 FAX 011-841-8605

URL: <http://www.doren.coop>

～第2回福祉PJ開催～

9月2日全労済会館におきまして、第2回福祉PJが開催されましたのご報告致します。

参加メンバーは、座長の小樽商科大学相内名誉教授をはじめ12団体16名の参加があり、今回より道住宅生協の佐々木常務も加わりました。

報告・討議しました内容は、①コープさっぽろ組合員対象WEBアンケート調査結果について②くらしの助け合いの会聞き取り調査の進行状況について、北星学園大学杉岡先生よりご報告があり、現状の共有化を図りました。

次回開催は11月13日(木)PM 2:00より会場は全労済会館、内容として①福祉事業所での研修に関する調査結果について②先進事例に学ぶ a. 静岡、「夢コープ」の活動報告 b. 全国の成功事例について、日本医療福祉生活協同組合連合会報告 などについて、論議することとなりました。

【関連報告】9月6日7日、厚生労働省主催「生活支援コーディネーター中央研修会」in 永田町が開催され、

道生協連より川原事務局長が参加しました。二回シリーズで全国の都道府県から約300人が参加、北海道からは6人、この6人枠に道生協連も入れていただくことが出来ました。

内容は、①介護保険制度の改正について②高齢者の生活支援ニーズと生活支援サービスについて③生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）に期待される機能と役割④多様な主体による多様な生活支援サービスについて⑤生活支援コーディネーターの独自の視点で行うべき生活支援ニーズの把握と支援⑥サービス開発の方法についてなどでした。この内容は福祉PJで検討している課題そのものでした。今後の活動に活かします。以上福祉PJと関連する事項の報告を致しました。



北海道電力料金再値上げ申請の審査会での意見陳述について

北海道電力は、全国の電力会社に先駆けて7月31日再値上げを国に申請しました。家庭用は、17.03%の値上げ申請。企業向けは、22.61%の値上げ申請。オール電化の家庭は、もっと悲惨で12年度対比60%もの値上げになります。今回の値上げ申請を受理した経済産業庁の電気料金審査専門小委員会から北海道生協連に北海道の消費者団体の代表としてオブザーバーの要請をされました。8月22日の審査会では、高橋知事の後に三つの視点で意見陳述を行いました。一つ目は、2年連続の値上げの影響と公共料金を扱う地域独占電力事業の社会的責任についての自覚を強く求めたこと。二つ目は、今回も泊原発再稼働を前提とした申請で、間違いの繰り返しでは、道民、消費者の支持は得られないこと。三つ目は、平成13年に施行された道条例108号では「原子力は、放射性廃棄物の処理及び処分方法が確立されていないことなどの問題があるから、過渡的なエネルギーとして位置づけられる」と規定し、脱原発の視点に立っています。事業者の責務として「省エネルギーの推進並びに新エネルギーの

開発と導入に自ら積極的に務める」事が謳われています。北電さんも、道条例108号の精神に沿って、新しいエネルギー開発に努力し、道民に展望を指し示すように要望しました。9月5日の審査会では、成果として北電さんから畜産系バイオガス発電の研究開発を3年間かけて行なうと回答がありました。9月17日の審査会では、9月2日の消費者庁の意見交換会と9月11日の経済産業省の公聴会での2年連続大幅値上げへの怒り、経営危機に至った経営責任、原発依存から自然エネルギーへの転換、地域独占事業者としての社会的責任について厳しく指摘されたことが報告されていました。北電さんも血を流さないと消費者の理解は得られないと審査委員からも指摘されていました。

今後は、北電さんには、申請した電気料金の引き下げ原資として、更なる経営効率化を求めたいと思います。又、原発依存のエネルギー政策から自然エネルギーも取り入れたエネルギー政策の転換を求めていきたいです。

コープくらしの助け合いの会 第10回全道交流会 IN 札幌 開催

2014年8月23日(土)札幌市 アスティ45 71名出席
※毎年、各地区持ち回りで担当し開催する。

最上階ラウンジから、藻岩山、札幌中心部の暮盤の目を眺め、テレビ塔を間近に感じつつの交流研修会でした。今回も、道連からの支援及び山口専務理事、コープさっぽろ中島専務理事より心温まるお言葉を頂き、誠にありがとうございます。

札幌市社会福祉協議会・介護事業本部長・渡部氏の分かりやすく、人の心をつかむお話は、個々が「会」の原点、これからの在り方、携わり方等々、深く考えさせられました。



「ジョイリハ 環状通東」の指導者のもと、ストレッチから始まる体操の流れの一部を音楽に合わせて体験し、良い汗を流しました。

コープさっぽろの伊保内理事に閉会のお言葉を頂き、札幌の交流会も盛会裏に終える事ができました。来年の「第11回目」は苫小牧地区が担当します。

【お問い合わせ】

「コープくらしの助け合いの会」事務局
〈札幌地区〉札幌市西区発寒11条5丁目10-1
コープさっぽろ本管内
電話 (011)671-5718



札幌医療生協 第15回「ふれあい病院祭」

8月23日(土)、今年で15回目を数える「ふれあい病院祭」を開催しました。

ここ数年は天候に恵まれなかったため、天候が一番の心配事でした。テルテル坊主や晴れのおまじないまで、スタッフは必死の神頼みです。その甲斐あってか、当日は朝からひどい雨でしたが、徐々に回復し、開始時刻には快晴になりました。

屋外会場では恒例の模擬店です。恵庭道の駅直販所から仕入れた「朝もぎとうきび」など新鮮野菜の販売、から揚げ棒やイモもちなど当院厨房スタッフの手作り



模擬店風景～開始時刻前から多くの方がお見えになりました

軽食の提供、そして子供たちに人気のくじコーナーなど、多くのご来場者で大盛況でした。

院内では「臨床検査体験」と「ロビーコンサート」です。「臨床検査体験」は

今年初の試みで、地元の中高生を対象に、臨床検査の舞台裏を見て、そして一部体験してもらいました。恒例の「ロビーコンサート」では、フルーツアンサンブルの「さっぽろフルーツパフェ」さまをお招きしました。クラシックから、童謡や今話題の「アナ雪」、さらにフルーツをバックに会場の皆様全員で演歌「函館の女」を歌ったりと、会場が一体となる盛り上がりでした。



ロビーコンサート～フルーツ演奏をバックに「あ～るばる来たぜ、函館え～り」

好天にも恵まれ、近隣の住宅や介護施設にお住まいの方、入院患者やご家族の方、その他多くの方にお越しいただきました。病院を身近に感じていただき、地域と病院を結ぶ大切なイベントとしてこれからも継続したいと思います。

◆ お 知 ら せ ◆

道連HPに“道内生協の灯油価格”を掲載しています

今年も灯油価格をお知らせする季節になりました。会員生協様のご協力をいただき『灯油の価格調査』を開始しています。当会のHPに毎月1日現在価格で、

来年の3月まで掲載していきます。今年も灯油情勢の動向から目が離せません。北海道はこれから本格的な需要期に向かいますので灯油の価格が心配です。